

タイヤチューブの使用上の注意

以下に記載の事項を守らない場合、タイヤやチューブが破損、破裂、リムからの離脱及び正常走行不能などが起こり事故につながる恐れがありますのでご注意ください。

1. タイヤ取り付け時-以下の注意を守らない場合にチューブが破裂することがあります。
 - チューブ・リムバンド及びリムは、タイヤに適合したサイズをご使用ください。
 - タイヤに空気を入れる場合は、徐々にタイヤに表示された標準空気圧まで入れてください。
 - タイヤのリム組や取り外しは、ドライバー等の角ばったものを使用するとタイヤ・チューブを傷つけたりするため、必ず専用のタイヤレバーを使用してください。
 - タイヤはリム組前に内側を点検し異物がないことを確認してください。
 - リム組後、タイヤとリム間にチューブが噛みこんでいないかを確認してください。
 - リム組後は標準空気圧の状態がタイヤが均一にセットされているか確認してください。
 - タイヤのリム組時は、油やワックスは使用しないでください。
2. 走行前時-安全及び快適にご使用いただくためにタイヤ・チューブは走行前に点検してください。
 - タイヤの空気圧は、タイヤに表示された標準空気圧を充填してください。
 - タイヤに釘やガラス片、その他突起物が刺さっていないか、また油が付着していないか確認してください。
 - タイヤに亀裂や損傷がないか確認してください。
3. 使用限度-以下の状態になったときは事故につながる恐れがありますので交換してください。
 - タイヤのトレッドパターンの溝の深さが一部でもなくなったもの。
 - 極端な偏摩耗、段付摩耗等、異常な磨耗状態があるもの。
 - バルブに変形、異常があるもの。
4. 保管上の注意
 - 直射日光は避けてください。
 - 雨または水のかかる所は避けてください。
 - ストーブやその他熱源に近づけないでください。
 - 油類及び溶剤がかかるところを避けてください。
 - 電気脱臭器などのオゾンを発生させるところを避けてください。
5. タイヤの寿命を縮めたりパンクするのは低空気圧走行が大きな原因です。空気は必ず十分入れてください。